



- ステータスインジケータ
- 小児用キー挿入口
- 電源ボタン
- オプションボタン
- ショックボタン

・「使用準備完了ランプ」の状態を毎日確認する

緑色のランプが点滅していれば使用可能な状態です。ランプが消灯している場合は、注意が必要です。ビープ音が聞こえる場合は、FR3の電源をオンにし、音声メッセージが開始されたら電源ボタンを押して、FR3のステータスについての情報を確認し、表示される問題の解決方法に従ってください。それでも解決しない場合には、FR3をご購入いただきました販売店へご連絡下さい。



スタンバイモード
(正常時)

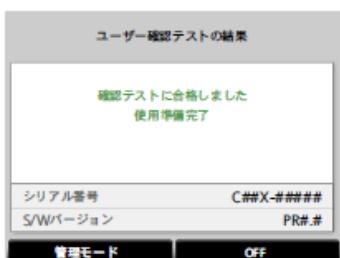
こちらが点滅することを毎日確認して下さい。
(2~3秒間隔で点滅します)

正常状態	異常あり
ランプ(緑)が点滅している	ランプ(緑)が消灯している

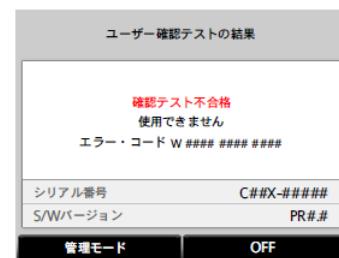
* ユーザー確認テスト

(何か問題が起こったら、まずはこちらを行って下さい)

FR3の電源をオンにし、音声メッセージが開始されたら電源ボタンを押してステータス画面を表示します。ステータス画面の進捗バーが最後まで進む前に「管理モード」ボタンを押して管理モードにします。「管理モード」画面で「ユーザー確認テスト」を選択すると、テストが開始されます。画面メッセージに従って、テストを完了して下さい。次にAEDがスタンバイ状態になることを確認して下さい。



※ テストが不合格の場合は、右記画面のようにエラーコードが表示されますので、そちらを書き留めて下さい。また、シリアル番号も書き留め(機器の背面にも記載されております)ご購入いただきました販売店へご連絡下さい。



1. 緑の電源ON/OFFボタンを押して電源を入れます。
 (対応ケースを使用している場合は、ふたを開けると電源が入ります。)

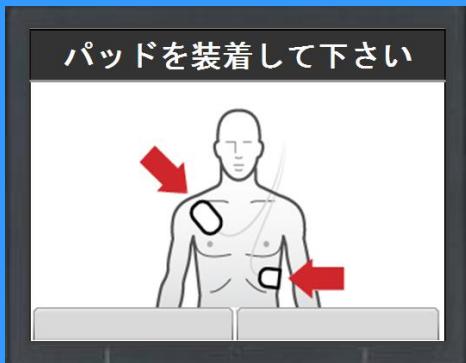


「パッドを装着して下さい。」

※ 未就学児の場合は小児用キー(オプション)を挿入します。



2. 電極パッドを身体に貼ります。



(パッドのコネクタが外れている場合は接続します。)



絵に示された位置にパッドを貼ると、AEDが自動で解析を開始します。

「心電図を解析中です。身体に触れないで下さい。」

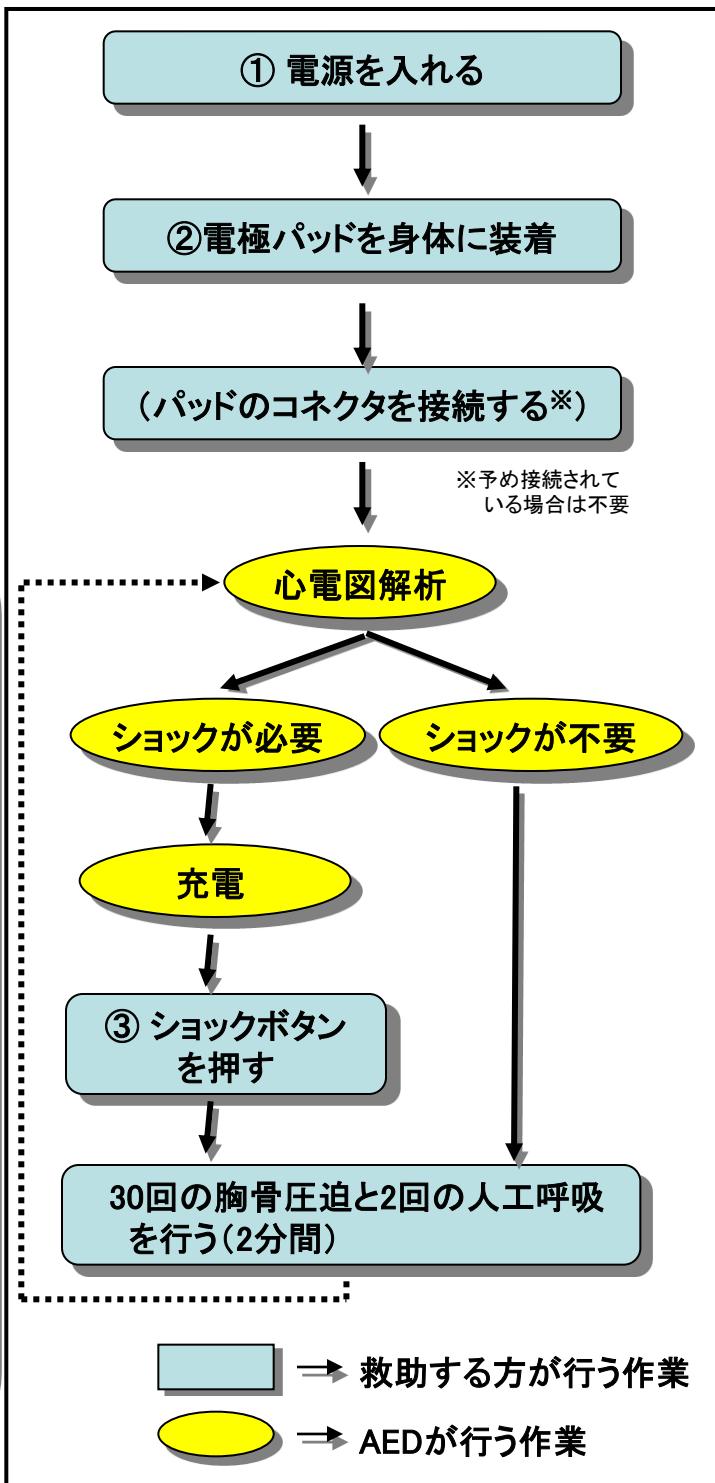
ショックが必要な場合

「ショックが必要です。
 充電中です。
 身体から離れて下さい。」

ショックが不要な場合

「ショックは不要です。」
 「一時中断中です。」
 「胸骨圧迫と人工呼吸をしてください」

・全体の流れ



3. ショックボタンを押します。



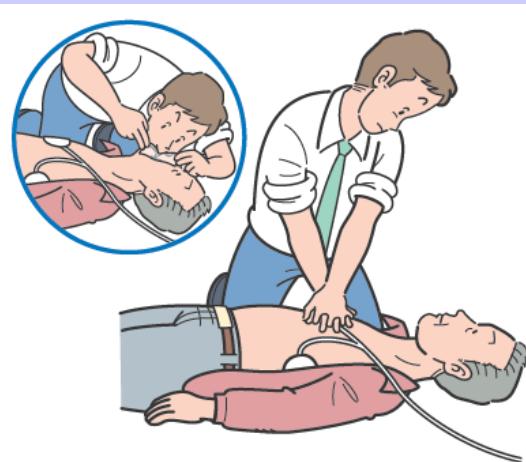
電気ショック



「ショックを実行します。オレンジのボタンを押して下さい。」
 「ショックが完了しました。」
 「一時中断中です。」
 「ただちに胸骨圧迫と人工呼吸をして下さい。」

胸骨圧迫30回、人工呼吸2回を交互に2分間行います。

※人工呼吸ができない場合は、胸骨圧迫だけを続けます



*** 救急車が到着するまでAEDの電源は入れたまま！
 電極パッドは貼ったままにして下さい！！**

